

北海道議会議員 広田まゆみ 2017政経セミナー

- ◆日 時 2017年3月21日(火) 18:00~20:30
- ◆場 所 ホテルポールスター札幌 2F「セレナード」
(札幌市中央区北4条西6丁目)
- ◆内 容 基調講演『シビックエコノミーを生み出す方法
~大きな社会問題を解決する小さな経済の力』

講師 ^{しむ た のぶこ} 紫牟田 伸子 さん
(編集家/プロジェクトエディター/デザインプロデューサー)



【プロフィール】

編集家/プロジェクトエディター/デザインプロデューサー。
美術出版社、日本デザインセンターを経て、2011年に独立。「ものごとの編集」を軸に企業や社会・地域に適切に作用するデザインを目指し、地域や企業の商品開発、ブランディング、コミュニケーション戦略などに携わる。
主な著書に『シビックプライド：都市のコミュニケーションをデザインする』『シビックプライド2：都市と市民のかかわりをデザインする』(共同監修/宣伝会議/2008、2015)『編集学：つなげる思考・発見の技法』(単著/幻冬舎/2014)『シビックエコノミー：私たちが小さな経済を生み出す方法』(編著/フィルムアート社/2016)など。

実践報告



^{なかむら あつよし} 中村 功芳 さん (NPO 法人アースキューブジャパン 代表理事)
「僕たちの思う未来の地域と宿」



^{みなみ} 南 ゆき さん (cafe 自休自足 代表/cafe 開業塾 主宰)
「カフェでつくる地域の未来」



^{おおはら ゆうすけ} 大原 裕介 さん (社会福祉法人ゆうゆう 理事長)
「若者が担う福祉のイノベーション」

- ◆参加費 5,000円 ※当日、会場受付にてお支払いいただくか、下記の
□座まで事前にお振込みをお願いいたします。

《お振込先》 □座名義：広志会(ワカイ)
□座番号：北洋銀行 白石本郷支店 普) 0733034

- ◆申込先 広田まゆみ政務事務所(札幌市白石区本郷通7丁目北1-28)
TEL: 011-860-8666 FAX: 011-860-8667
E-mail: hirota-mayumi@aquaplala.or.jp

下記の内容を電話又はFAX・E-mailにて、ご連絡下さい

お名前

お電話番号

ご住所

E-mail

【スケジュール】

17:50～ プロローグ

18:00～ 開会

18:10～ 基調講演『シビックエコノミーを生み出す方法
～大きな社会問題の解決する小さな経済の力』

講師 紫牟田 伸子 さん

19:00～ 実践報告

① 中村 功芳 さん

「僕たちの思う未来の地域と宿」

② 南 ゆき さん

「カフェでつくる地域の未来」

③ 大原 裕介 さん

「若者が担う福祉のイノベーション」

20:20～ まとめ

20:30 閉会 (予定)

なかむら あつよし

【中村 功芳 さん プロフィール】



2002年 倉敷のまちづくり活動団体が集まる『倉敷まちづくりネットワーク』にて、初代表世話人をつとめ、2010年 倉敷まちなか居住『くるま座』有鄰庵を企画、地域住民の支持を得て、全国的にも貴重な国指定重要伝統的建築物保存地区の中で築100年以上の町家を預かりゲストハウスやカフェの運営を始める。

わずか2年で52カ国以上(稼働率99%)、3年で120,000人が集まる地域発信拠点へと成長。世界各国のメディアから取材を受け、「地方の魅力を紹介する新たな取り組み」として全国から注目をあつめている。世界最大の旅行サイト「トリップアドバイザーのCertificate of Excellence」を3年連続受賞。その後、ヨーロッパ全土に波及した。

平成27年、都市と農村の交流を促進するオーライニッポン大賞のフレンドシップ賞受賞や観光庁長官よりこの取り組みを紹介される。まちに対する経済普及効果は5億円を超える。

現在は、地域の伝統文化をつなぎ、全国の地域の魅力を発信するNPO法人アースキューブジャパンの代表理事。移住促進、古民家活用、DMOプロデュースの依頼を受け、「古民家活用スクール」「ゲストハウス開業合宿」「地域で生業(なりわい)を創る」「伝統文化を未来につなぐラボ」のセミナーや地域プロデューサーの育成事業を行っている。

みなみ

【南 ゆき さん プロフィール】



2007年に「cafe自休自足」をオープン。いいとは言えない立地ながら、石焼きを使ったメニューが評判を呼び、わざわざ行きたいお店として多くのメディアに取り上げられる。

開業に対して多くの人々に助けられた恩返しとして、開業とほぼ同時に「カ

フェ開業塾」をはじめめる。

卒業生が次々とお店を開業。共に成長する仲間をつくりたい願いで2011年に「hokkaidoコミュニティCafeクミアイ」を立ち上げる。

現在、卒業生を含む34店舗がクミアイに参加し、カフェ手帖の刊行・フェア・イベント・勉強会などを行う。

cafe自休自足 (<http://www.jikyuujisoku.com>) 代表
cafe開業塾 主宰

cafeクミアイ (<http://www.cafe-kumiai.org/>) 代表
キタクなる新琴似 代表

おおはら ゆうすけ

【大原 裕介 さん プロフィール】

社会福祉法人ゆうゆう理事長
1979年8月5日・札幌出身

北海道医療大学看護福祉学部
医療福祉学科医療福祉専攻/
2003年3月卒/同大卒業後、
2003年4月に同大大学院看護
福祉学研究科臨床福祉・心理
学専攻修士課程へ進学。

学部時代よりボランティアコー
ーディネーターとして携わり、2005年にNPO法人を起業
し事務局長に就任し、平成24年6月より現職。

「ゆうゆう」は現在、障害者総合支援法に基づく事業や子
育て支援から高齢者の共生型地域生活支援事業などを幅広く
展開しており、どんな障害があってもどんなに年老いても
本人や家族が望む限り、住み慣れた地域で暮らし続けるため
の地域づくりを目標に事業を進めている。

【公職】

NPO法人全国地域生活支援ネットワーク 代表理事
北海道医療大学 客員教授

